

進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

3月17日 18:00~20:00 生活介護はぴねす

1年間の振り返りの会・職員の意識調査を実施 16名 アンケート提出100%

- ・研修を通して学んだことを実際に支援に生かしている職員が多く、こういうことを学べたら仕事に生かせるので次はこれを学びたいという意見が多く聞かれた。学習会をする一年前に比べて、学ぶことの大切さを感じている職員が増えている。
- ・また、事例検討の模擬ケースなどは、講師の方に客観的に見ていただくことで、職員間では気づけなかったことに担当職員を含め気が付くことが出来たので、利用者への支援がより良いものになった。今後も続けていきたいという意見が多く見られた。
- ・職員間の連携の大切さについて改めて気づいた職員も多く、お互いに思ったことを伝え合える関係づくりをし、より良い支援につなげられる機会になった。
- ・現場の実践だけでなく、法律や制度や支援技術などの知識を身に着けることで支援の幅が広がることに気づき、具体的にこういう分野を学びたいという意見が多く上がっている。一年を通して外部の講師から学ぶ体験から、学ぶことの面白さを感じ成長する楽しさに気づくことのでき、今後も続けていきたいという意見が多かった。

◆意識調査 感想

- ・防災と福祉について市長にも関心をもっていたが、今後も福祉避難所のあり方やサポートの要請などをしていきたい。
- ・利用者支援、介護、記録などについても今まで学ぶ機会が少なかったため、基本的なことから学ぶことが出来たので、改めて支援の向上につなげていきたい。
- ・法人全体で学ぶことで、共通の認識を持って支援に取り組むことができるようになった。
- ・食事介助の実習でとろみの濃さによって、飲み込みやすさが変わるのか実験してみたい。
- ・リハビリテーション体操などを取り入れたい。
- ・職員のストレスチェックを行い、働きやすい環境作りにつなげたい。
- ・簡単な手話を学ぶ機会が欲しい。
- ・障害者に関する法律を学びたい。制度についても学ぶことで、仲間の支援の幅が広がる。
- ・今まで、知的障害の方への関りが多かったため、発達障害や精神障害の方への関り方を学びたい。
- ・利用者が参加できる講演会を開催するとよいと思う。
- ・利用者ニーズにどのように答えていくか、結婚や性、一人暮らし、看取りも含め答えられるような学びが出来たら良い。
- ・事例検討は、気づきや学びが多いので、各事業所持ち回りで行ってほしい。
- ・虐待の学習会を聞いてからでも、忙しい時などに言葉の暴力をしまっていることに後から気づいて反省をしていることが多いので、繰り返し学んでいきたい。
- ・伊佐は、こども課は親の訴えや運動が盛んだので制度やサービスが充実している。半面、伊佐には障害福祉課はなく福祉課の中に障害福祉係しかない。尋ねたらサービスについて教えてくれるが、市の担当からサービスの積極的利用を教えてくれることはほとんどない。制度について勉強し、市役所を動かしていく必要がある。
- ・40年前に民生委員をしている際、障害者の問題が出てこないで、質問したところシーンとなり、触れてはいけない雰囲気になった。会長さんが「障害者のいる家庭には声をかけられない」と話していたが、そこからは進んだが、他とは20年の差があると思う。
- ・今後、グループホームの平均年齢が上がっていくが、介護や医療的な支援が必要になった際に、どう対応していくか考えるだけの知識を身に着けておく必要がある。
- ・介護実習は、繰り返し続けて行ってほしい、基本的な技術とレベルアップの内容を行ってほしい。
- ・レクレーションが楽しかった。仲間と職員一緒にレクレーションを行っても面白そう。
- ・防災について考えないといけないと改めて思った。具体的に考えていきたい。

進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第10回3月6日 福祉講演会 誰もが心豊かに暮らせる街づくり 講師 徳田靖之弁護士 ひまわりの家 オンライン配信

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者
会場参加者12名(コロナの関係により法人職員のみ)オンライン参加者10名

アーカイブURLとDVD・関係資料の配布180名

アンケート提出率90%

内容:ハンセン病訴訟のきっかけ、障害の定義、障害のある方に気づかされた豊かな生活、障害者権利条約や大分の条例について

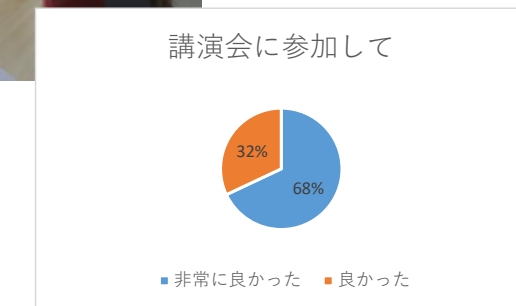
参考資料の配布、アーカイブURL(<https://youtu.be/enjdu.28YZI>)の配布、ネット利用が難しい方向けにDVDの配布

アンケートの感想 徳田先生の実体験に基づく話が沢山あり、心に響きました。

物事の考え方、見方がいろいろな方面から見ることで変わるのだと思った。

一番心の残っている話は、多数視覚障害者が集まっているところで街頭を消されてしまったら、自分こそが暗くて歩けない障害者になるということでした。改めて気づかされました。

鹿児島のハンセン病訴訟と一緒に戦った経緯やJRの無人駅問題など、障害のある方の視点や生き方を尊重されていて、エピソードひとつひとつにハッとされることが多かった。



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第9回2月20日 防災について考える福祉講演会 伊佐市文化会館大ホール

映画「星に語りて」上映

講演会「伊佐の抱える防災リスク～避難所を作らないために～」講師 鹿児島大学 井村隆介先生

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 72名(会場の関係で縮小)達成率72%

アンケート提出率87% オンライン配信

内容:東日本大震災での障害がある方とのエピソードを元に作られた映画「星に語りて」上映

障害者や高齢者が多い場所での避難対策、避難所でのコロナ対策

参考資料の配布180部

アンケートの感想 最も印象だったのが、個人情報保護法の壁を担当者の熱意で命を守ろうとしたことです。

場所、人に合った避難行動が必要であると思った。自然のことプラス人間の行った開発などで災害が起きていることも多い。

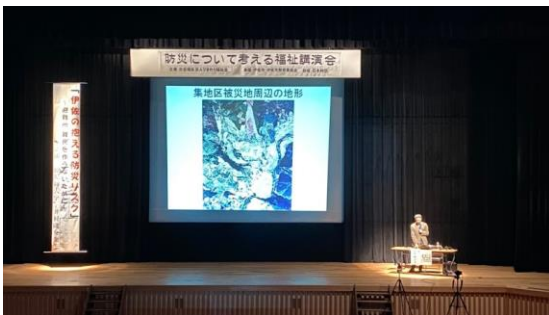
まだまだ災害が起こるので地震、台風、大雨が一番怖くて恐ろしい。

専門家に任せるのではなく、自分自身で考える考える。ハザードマップのところが非常に参考になった。

映画を観て、東日本大震災を風化させてはいけなと感じました。

避難の際、行政の指示を待つのではなく、自らの命を守ることの大切さを学んだ。

障害者の方の防災について関心がありました本日の映画を観て本当に良かったです。



主催 社会福祉法人ひまわり福祉会
後援 伊佐市 伊佐市教育委員会 助成 日本財団

「星に語りて」映画上映 13:00~15:00

防災について考える福祉講演会
令和4年2月20日(日) 伊佐市文化会館大ホール

テーマ 講演会 15:15~16:45
「伊佐の抱える防災リスク
～避難所難民を作らないために～」
講師 鹿児島大学 井村隆介先生

参加無料

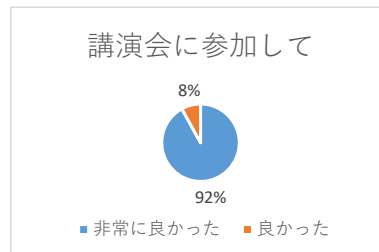
Supported by THE NIPPON FOUNDATION

KS 満天の星空
障害のある人たちの東日本大震災

きょうとれん広報・出版委員会 編

「これで良かったな」と思いついた。震災の被害。本当に被害者の運命がたどり着いた。あきらしく思うほどのきれいな星空が広がっていた。

きょうとれん 編集



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第8回1月15日 生活習慣病予防と健康診断の数値 管理栄養士長友ゆかり先生 伊佐市ふれあいセンター
 対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 37名(会場の関係で縮小)→21名達成74%
 アンケート提出率85% 内容:生活習慣病を招く食生活とバランスの良い食生活
 アンケートの感想 濃いお茶を30分に1回飲むと風邪予防になるので実践したい。
 自分の今の食生活を見直したいと思った。野菜をもっと増やし薄味にしたい。
 食事1日3食、朝食は必ず、野菜をまず先に食べる。よく噛み唾液と混ぜることが大切。
 今食べているものが体を作っているという意識を忘れずに持ちたい。
 食事制限は無理なので、野菜から食べたい。ニンジンを毎日食べていきたい。



☑チェックしてみましょう!

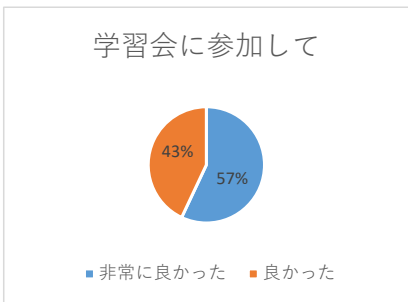
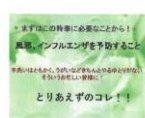
- 健康診断で治療が必要と言われた
- 目し痛・ファーストフードやめられない
- 食生活気にしているけど痩せられない
- 健康診断の悪い結果より食欲が湧く
- お散歩しているけど大丈夫
- 間食・夜食大好き
- ペットボトルは手放せない
- 家族みんなぽっちゃり体型

生活習慣病を防ぐ 食生活
 ~健康診断の数値の読み方~

令和4年1月15日(土) 16:00~17:30
 ★参加費無料 となたでもご参加いただけます。
 伊佐市ふれあいセンター 3階 多目的ホール
 講師 管理栄養士 長友ゆかり先生

●長友ゆかり先生プロフィール
 病院長 健康所 保健センター 非常勤栄養士 学校やイベント、テレビ出演、健康・栄養・教育の講演をされています。

お問い合わせ、申し込み先
 社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークスペースひまわりの家 (担当:柳瀬)
 電話0995-25-2578 FAX:0995-25-1265
 E-mail:himawari2778@po5.ssnnpse.ne.jp
 http://www.sun-look-flower.or.jp
 主催:社会福祉法人 ひまわり福祉会 協賛:日本財団



Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第7回12月18日 声かけについて 表の芽福祉会福元巧先生 生活介護はびねす

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 13名(会場の関係で縮小)達成率84%

アンケート提出率89% 内容:脳の仕組み、声かけの方法

アンケートの感想 言葉かけの難しさ、できるだけ普段、仲間の自己選択、決定を尊重しているようにしていますが、人間なので、たまに裁判官になる時もあります。

自分の中で忙しい時や余裕の無いときはなかなかメッセージでの言葉かけが出来ていないことがあったなあと振り返ることができた。

自分の気持ちを受け止めた上で、仲間へ対するメッセージを心がけたり、仲間が考え決定する「間」を大切にしたい。

この内容の研修は定期的に必要だと思います。



社会福祉法人ひまわり福祉会 主催

第7回 仲間への声かけの仕方

日時:令和3年12月18日(土) 16:00~17:30

〇相手に伝わる声かけの仕方
〇ついつい横柄になってしまう場面で声かけの仕方
〇声かけひとつで変わる関係性について学びます

会場:生活介護はびねす
(宇佐野大口番地2095-25)

参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)

定員:30名

講師:表の芽福祉会 福元 巧先生

福祉に興味のある方、福祉の仕事に就いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も参加に喜んでいただけます。

新型コロナウイルス対策のため、お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成金を受け地域の福祉人材育成研修を第一回開催予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

●今後の予定

1月15日(土) 生活介護施設にて「障害者に対する声かけの重要性」- 藤原 真由美先生
ふれあいセンター3階 多目的ホール

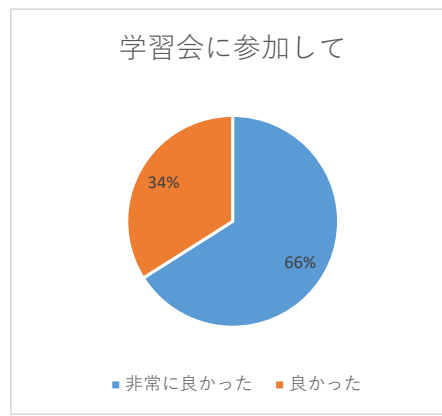
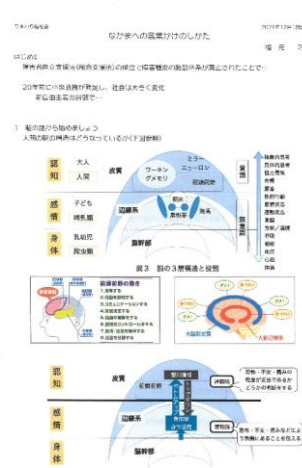
2月20日(日) 施設を有する 練馬区にて「障害者に対する声かけの重要性」- 藤原 真由美先生
宇都宮市立総合体育館

3月6日(日) 練馬区民会館にて「障害者に対する声かけの重要性」- 藤原 真由美先生
新フーズプラザひまわりの森あよび1008 研修室

お問い合わせ先、申し込み先
社会福祉法人ひまわり福祉会 フォーマットひまわりの家 (担当: 柳瀬)

電話0995-25-2578 FAX0995-25-1263
E-mail:himawari2578@synapse.ne.jp
〒350-0202 埼玉県川口市大宮1-1-1 1008号室

主催:社会福祉法人 ひまわり福祉会 協賛:日本財団



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付: 2022年3月18日

事業ID: 2020560656

事業名: 地域内における福祉人材の育成

団体名: (福)ひまわり福祉会

担当者名: 柳瀬悦子

TEL: 0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第6回 11月20日 記録の書き方、事例検討会の進め方 鹿児島県社会福祉士会田島裕太先生 伊佐市ふれあいセンター

対象: 福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 11名(会場の関係で縮小)→21名達成率84%

アンケート提出率85% 内容: 記録の書き方実例、事例検討会の実習

アンケートの感想 記録を書くことの大切さ目的が自分が思っていた以上に沢山あることを知った。

記録・日誌はいつ誰が見ても分かりやすい内容になるよう日頃から気をつけて記入していきたいと思った。

事例検討会で利用者さんについて検討し、みんなで共有しあうことにより利用者、支援者にとって良い支援の方向性、手立てにつながると思うので、今後も継続して行っていければと思います。

利用者のいうことをしっかり把握してかかわり方、声のかけ方をしていく必要があると感じた。また、情報収集するためにいろいろな人と連携をとる大切さも感じた

声のかけ方や「なぜ」と疑問を持ち、かかわり方を工夫していくことの大切さを改めて感じた。

1メッセージとYOUメッセージの言い方を頭に入れて支援しようと思います。



社会福祉法人ひまわり福祉会 主催
福祉学習会

第5回 虐待防止・リスクマネジメント
日時: 令和3年10月15日(金) 16:00~17:30
虐待を防ぐ環境作り、職場で大切な危機意識とリスクマネジメント

第6回 記録の書き方・事例検討会の進め方
日時: 令和3年11月20日(土) 16:00~17:30
記録の大切さ、記録の書き方実例、事例検討会の進め方

会場: 伊佐市大口ふれあいセンター視聴覚室
参加費: 無料 (どなたでもご参加いただけます)
定員: 30名
講師: 鹿児島県社会福祉士会 田島裕太先生

福祉に興味のある方、種々の仕事に就いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も熱心にご参加いただけます。
福祉に関心がある方にとって是非参加してほしい「リスクマネジメント」
大切なのに、学ぶ機会が意外と少ない「記録の書き方」や「事例検討会の進め方」

新型コロナウイルスの予防対策をお願いします。
・到着前、会場内でのマスク着用をお願いします。
・入場の際は手洗いや手指消毒をお願いします。
・体調不良、発熱、咳、呼吸困難などがある場合はご参加ください。
・会場内で飲食はご遠慮ください。
・会場での感染防止のため、ご迷惑を承知してご参加ください。

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成を受け福祉人材育成研修を1年間実施する予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ、申し込み先
社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークラザひまわりの家 (担当 柳瀬)
電話 0995-25-2578 FAX 0995-25-1263
E-mail: hmw@hnmw.or.jp
http://www.hnmw.or.jp
会場: 社会福祉法人、ひまわり福祉会 助成: 日本財団

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

2022/1/18

『記録・事例検討について』	記録の目的 ◎多くを記録することの大切さ ◎記録の重要性
私の記録の中には(事例)・・・	記録において、方法(参考程度) ◎記録の書き方 ◎事例検討の進め方 ◎記録の活用

学習会に参加して

82% 非常に良かった
18% 良かった

完了報告書

日本財団 担当者

報告日付:2022年3月18日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第5回10月15日 虐待防止・リスクマネジメント 鹿児島県社会福祉士会田島裕太先生 伊佐市ふれあいセンター
 対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 13名(会場の関係で縮小)達成率84%
 アンケート提出率92% 内容:虐待防止の具体例、障害体験実習、苦情解決の対応方法
 アンケート感想 チームワークを大切に、なんでも言い合いながら向上していきたい。
 職員間での共有、何かあったら、気づいたら自分だけで抱え込まず言える雰囲気であるよう自分自身も注意が必要
 障害の特性を理解した声かけ(具体的にゆっくりとした口調で)などを工夫していきたいと思った。
 自分はずっかりが多いので、繰り返し確認するのは大切だと思った。イライラしたら6秒待つを役立てたい。
 日ごろから施設内での報告や情報共有の方法を確認する。



社会福祉士会ひまわり福祉会 主催
福祉学習会

第5回 虐待防止・リスクマネジメント
 1日時:令和3年10月15日(金) 16:00~17:30
 虐待を防ぐ環境作り、職場で大切な危機意識とリスクマネジメント

第6回 記録の書き方・事例検討会の進め方
 1日時:令和3年11月20日(土) 16:00~17:30
 記録の大切さ、記録の書き方実例、事例検討会議の進め方

会 場:伊佐市大石ふれあいセンター視聴覚室
 参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)
 定員:30名
 講師:鹿児島県社会福祉士会 田島裕太先生

福祉に興味のある方、福祉の社会に置いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も安心して学んでほしいです。
 福祉に関わる人なら知ってほしい「虐待防止/リスクマネジメント」
 大切なのに、学ぶ機会が意外と少ない「記録の書き方」や「事例検討会議の進め方」

新型コロナウイルス予防対策の取組
 ・参加者の事前の検温と体調確認、出席者名簿を徹底して記入
 ・換気の徹底、マスクの着用を推奨いたします。
 ・入室は必ず手洗いや手指消毒をお願いします。
 ・会場の消毒、名前、連絡先を記入ください。
 ・帰場後には手洗いや手指消毒をお願いします。
 ・会場内での飲食はご遠慮ください。
 ・会場内での喫煙はご遠慮ください。

社会福祉士会から行われる福祉学習会では令和2年度、日本財団からの助成金を受け地域の福祉人材育成事業員一泊研修する予定です。詳しくは、社会福祉士会ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ先 申し込み先
 社会福祉士会ひまわり福祉会 ワークラザひまわりの家 (担当 柳瀬)
 電話0995-25-2578 FAX0995-25-1263
 E-mail:himawari@npo3.jp/np3@npo3.jp
 Web:www.npo3.jp
 主催:社会福祉士会 ひまわり福祉会 助成:日本財団

Supported by THE NIPPON FOUNDATION

2022/10/15

虐待防止
 リスクマネジメント等について

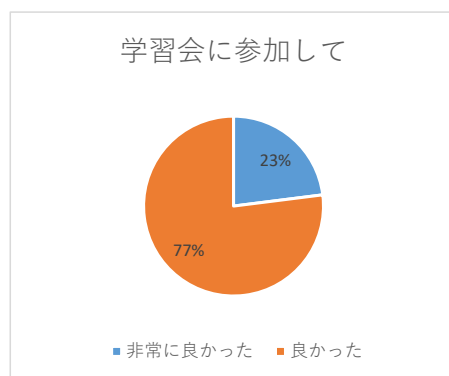
講師の紹介

リスクマネジメント・事故防止について

リスクマネジメント活動事例に学ぶための実践

講師名

各福祉サービスの事例について



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2021年9月29日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第4回7月17日 福祉レクリエーション 鹿児島県介護福祉士会酒匂淳文先生 生活介護はびねず

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 25名(会場の関係で縮小)→21名達成率84%

アンケート提出率76% 内容:レクリエーション援助技術、実習

アンケートの感想

- ・今までレクリエーションについて身構えていたが、身の回りのものを使って、楽しめるのだと分かった。
- ・音楽や声のトーンなど盛り上げる雰囲気作りも大切と学んだ。
- ・簡単な罰ゲーム(はとぼぼのダンス)などを取り入れることで、熱中し盛り上がる。
- ・気軽にレクリエーションの技術を取り入れて、余暇活動の支援を盛り上げていきたい。
- ・こういう学習会は楽しくて良いと思った。



第5回8月21日 福祉学習会 11月に延期
第6回9月20日 福祉講演会 3月に延期

社会福祉法人ひまわり福祉会 主催 福祉学習会

第2回 介護技術実習 移乗・体位変換
日時:令和3年5月15日(土) 16:00~17:30

第3回 介護技術実習 食事介護・口腔ケア
日時:令和3年6月18日(金) 16:00~17:30

第4回 福祉レクリエーション
日時:令和3年7月17日(土) 16:00~17:30

会場:はびねず 伊佐市大石町 2099-25
参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)
定員:30名
講師:一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会 酒匂 淳文先生

福祉に興味のある方、福祉の仕事に就いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も初心に戻って学んでいただけます。
自宅介護をされている方、自己流で介護されている方、身体への負担が少ない介護の仕方や声かけの仕方を学べます。

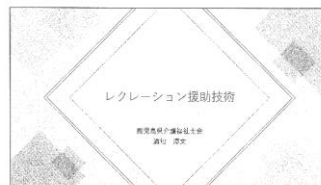
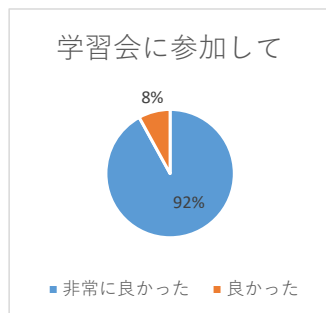
新型コロナウイルス予防対策のお願い
・発熱等の風邪の症状がある場合、出席を控えてください。
・出席の際は、マスクの着用をお願いします。
・入り口での手洗消毒・検温にご協力ください。
・席間の際、氏名、連絡先をご記入ください。
・会場内の飲食をご遠慮ください。
・会場の感染を予防するため、消毒対策をしてお越しくください。

ホームページ: <http://www.sun-flower.or.jp>
Instagram: https://www.instagram.com/himawari_synapse

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成を受け地域の福祉人材育成研修を月一回開催する予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ、申し込み
社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークプラザひまわりの家(担当:柳瀬)
電話0995-25-2578 FAX0995-25-1263
E-mail:himawari2578@po5.synapse.ne.jp
<http://www.sun-flower.or.jp>
主催:社会福祉法人 ひまわり福祉会 助成:日本財団

Supported by THE NIPPON 財団 FOUNDATION



令和3年7月17日

進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2021年9月29日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第3回6月18日 介護技術実習 鹿児島県介護福祉士会酒匂淳文先生 生活介護はびねす

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 25名(会場の関係で縮小)→20名達成率80%

アンケート提出率85% 内容:車いすの移乗、体位交換の復習、食事介助

アンケートの感想

- ・車いすの復習が出来て良かった。普段の支援の参考にしたい。
- ・入浴支援で硬直の強い方の身体の支え方に悩んでいたが、分かりやすく説明してもらい勉強になった。
- ・食事介助はとろみのつけ方や口に入れるスプーンの角度が大切と知った。看護師と相談しながら、より良い支援をしていきたい。
- ・声のかけ方をもう少し丁寧に、相手の立場でしようと思った。



社会福祉法人ひまわり福祉会 主催 福祉学習会

第2回 介護技術実習 移乗・体位交換
日時:令和3年5月15日(土) 16:00~17:30

第3回 介護技術実習 食事介助・口腔ケア
日時:令和3年6月18日(金) 16:00~17:30

第4回 福祉レクレーション
日時:令和3年7月17日(土) 16:00~17:30

会場:はびねす 伊佐南大口豊栄 2099-25
参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)
定員:30名
講師:一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会 酒匂 淳文先生

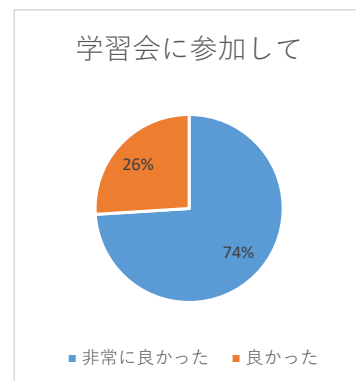
福祉に興味のある方、福祉の仕事に就いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も熱心に学んでいただけます。自宅介護をされている方、自己菜で介護されている方、身体への負担が少ない介護の仕方や声かけの仕方を学べます。

新型コロナウイルス予防対策のお願い
・発熱等の異状のある場合、出席を控えてください。
・出席の際は、マスクの着用をお願いします。
・入会までの手洗いや消毒、検温にご協力ください。
・出席の際、マスク、連絡先をご記入ください。
・会場での飲食をご遠慮ください。
・会場の換気をするため、開室前夜をしてお願いいたします。

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成を受け地域の福祉人材育成研修を月一回開催する予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ、申し込み先
社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークプラザひまわりの家 (担当:柳瀬)
電話:0995-25-2578 FAX:0995-25-1263
E-mail:himawari@hnmw05.synapse.ne.jp
http://www.hnmw05.synapse.ne.jp
法人:社会福祉法人、ひまわり福祉会 助成:日本財団

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2021年9月29日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

第2回5月15日 介護技術実習 鹿児島県介護福祉士会酒匂淳文先生 生活介護はびねす

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 25名(会場の関係で縮小)→18名達成率72%

アンケート提出率72% 内容:車いすの移乗、体位変換

アンケートの感想

- ・普段介護の仕事をしていないので、初めて専門的なことを学んだが、とても勉強になった。
- ・支援する相手との距離や立ち位置で、自分の負担が減るだけでなく、安全性にもつながるということで、自己流に行ってきたが、参考にしていきたい。
- ・自分より体重のある方の支援は、無理をせず2人で行うことも大切と学んだので、できる限り協力して支援していきたい。
- ・先生の話が楽しくて分かりやすかった。ベツトからの移動をもう少し時間をかけて、学びたかった。



社会福祉法人ひまわり福祉会 主催 福祉学習会

第2回 介護技術実習 移乗・体位変換
 ▶日時:令和3年5月15日(土) 16:00~17:30

第3回 介護技術実習 食事介助・口腔ケア
 ▶日時:令和3年6月18日(金) 16:00~17:30

第4回 福祉レクレーション
 ▶日時:令和3年7月17日(土) 16:00~17:30

▶会場:はびねす 宇佐市大口町2099-25
 ▶参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)
 ▶定員:30名
 ▶講師:一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会 酒匂 淳文先生

福祉に興味のある方、福祉の仕事に就きたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も安心して学んでいただけます。自宅介護をされている方、自己ケアで介護されている方、身体への負担が少ない介護の仕方や声かけの仕方を学べます。

新型コロナウイルス学習対策の取扱い
 ・最終日の事前の健康チェック実施希望者、出席を控えさせていただきます。
 ・会場内は、マスクの着用をお願いします。
 ・入り口での体温検閲・検温にご協力ください。
 ・会場内は、食卓、お風呂などに入れません。
 ・会場内での飲食をご遠慮ください。
 ・会場の換気をするため、換気扇を回してご遠慮ください。

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成を受け地域の福祉人材育成研修を月一開催する予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ、申し込み先
 社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークスペースひまわりの家 (担当:柳瀬)
 電話0995-25-2578 FAX0995-25-1263
 E-mail:himawari2578@ipc.synapse.ne.jp
 http://www.synapse-foundation.jp
 主催:社会福祉法人 ひまわり福祉会 助成:日本財団

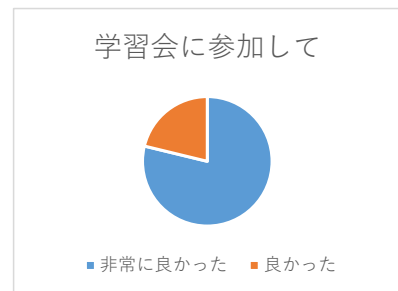
Supported by THE NIPPON 財団 FOUNDATION

介護講習

「現場から出来る実践的な研修の介護」

協力団体 介護福祉士会

酒匂 淳文



進行報告書

日本財団 担当者

報告日付:2021年9月29日

事業ID:2020560656

事業名:地域内における福祉人材の育成

団体名:(福)ひまわり福祉会

担当者名:柳瀬悦子

TEL:0995-25-2578

<事業の実施状況>

事業の進捗について、下記のとおりご報告いたします。

【進捗状況】実施済み

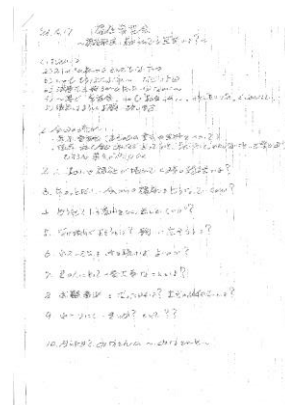
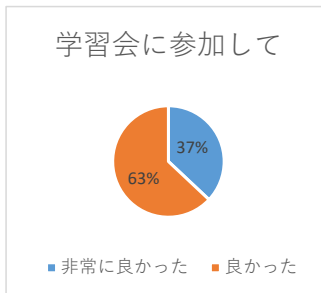
第1回4月17日 福祉職員に求められる資質 表の芽福祉会中村隆司先生 伊佐市大口ふれあいセンター視聴覚室

対象:福祉関係者、地域の福祉に興味がある方、行政関係者、教育関係者 30名→22名達成率73%

アンケート提出率81% 内容:福祉の基礎知識と福祉職員に求められる資質

アンケートの感想

- ・支援をする上で必要なこととして利用者が崩れないようにするという視点が新しくなりました。
- ・全体的に難しく、自分には理解するのが少し難しかった。
- ・今後の福祉経営のあり方は、他分野で大規模に行っているところが生き残っていくということが分かった。
- ・食や性の問題行動を問題としてとらえるのではなく、関わりたい、分かってほしいという意思表示ととらえる。
- ・自分は社会の中で大切にされているという感覚を味わってもらおう。
- ・表の芽福祉会の看取りの支援に興味を持った。人生を通しての支援の大切さを学んだ。



購入品
HDMIケーブル
プロジェクター
スクリーン



社会福祉法人ひまわり福祉会 主催 第1回福祉学習会

テーマ:福祉職員に求められる資質とは

日時:令和3年4月17日(土) 16:00~17:30
会場:大口ふれあいセンター 3階 視聴覚室
参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)
定員:30名
社会福祉法人 表の芽福祉会 中村隆司先生

研修内容
・福祉の基礎知識
・福祉職員に求められる資質
福祉に興味のある方、福祉の仕事に就いてみたい方、新人職員の方だけでなく、中堅・ベテラン職員の方も初めに習っていただければ幸いです。

新型コロナウイルス対策のお願い
・発熱等の異状の症状がある場合、出席を控えてください。
・研修会場は、マスクの着用をお願いします。
・入り口での手洗い消毒・検温にご協力ください。
・来場の際、氏名、連絡先をご記入ください。
・会場内での飲食をご遠慮ください。
・会場の換気をするため、研修対策をしてお越しください。

ホームページ Instagram

社会福祉法人ひまわり福祉会では令和3年度、日本財団からの助成を受け地域の福祉人材育成研修を月一回開催する予定です。詳しくは、社会福祉法人ひまわり福祉会のホームページに今後の予定を掲載しています。

お問い合わせ、申し込み先
社会福祉法人ひまわり福祉会 ワークプラザひまわりの家(担当:柳瀬)
電話0995-25-2678 FAX0995-25-1263
E-mail:himawari2578@pc5.synapse.ne.jp
http://www.sun-look-flower.or.jp
主催:社会福祉法人 ひまわり福祉会 助成:日本財団

Supported by THE NIPPON FOUNDATION